

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2006年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 1 番)

あいするものたちよ。わたしたちは、たがいにあいしあおうではないか。
あいは、かみから出たものなのである。すべてあいするものは、かみから
生れたものであって、かみを知っている、あいさないものは、かみを知らない。
かみはあいである。(口語訳)

ヨハネの第一の手紙 4章7～8節

教会学校では、昨年度より春休みのおたのしみ会として、ピクニックを計画し、当教会の『山歩こう会』の皆さんの協力を得て、合同の企画を行っています。今年も昨年同様に二宮駅からすぐの吾妻山公園に行きました。お天気に恵まれた午後のひとときを、幼稚科・小低学年科担当の稲津悠紀姉がレポートします。

2007年春のピクニック

稲津悠紀 記

教会学校では、春のおたのしみ会として、山歩こう会と合同の春のピクニックを計画致しました。昨年は天候が荒れ、二宮駅に着いてから、大雨と雷の中を階段の山道を登り、少しの晴れ間に菜の花を見に頂上まで駆け登りましたが、今年は青空、ポッカリ雲の最高の天気を神さまが用意して下さいました。



3月18日の午後1時すぎ、茅ヶ崎駅に集合です。今回は15名の参加がありました。CSからは加藤絵美ちゃん1人の参加でちょっと寂しかったですが、人間の出来た絵美ちゃんは、おばさん、おじさんの会話にも合わせてくれました。絵美ちゃん!! ありがとう!! いい子だねえ～。

二宮に着くと高橋兄の指導でストレッチ体操をし、さあー出発です。山に向かう道沿いには川が流れ、鯉が時々、ピョンと顔を出して「こんにちは」とあいさつして私たちを迎えてくれました。少し行くと白サギが川で水浴びをしているのを見つけました。絵美・鳥博士によると、「あれは小サギですね。大きいのは80cm～1m位あるのです」と教えてくれました。



山道に入ると、メジロ、ムク鳥、キジバトが木々を飛び交い、鳥の鳴き声と、コブシ、カンヒザクラ、菜の花、紫花菜（ムラサキハナナ、別名：花ダイコン）、雪ヤナギ、シヤガが次々と私たちを楽しませてくれました。

途中、小動物園に寄り、やぎ、クジャク、アライグマ、うさぎ、ぶた、道を歩く鹿とたわむれ、頂上へと向かいました。

頂上に着くと、思わず「わっー、広い海が、大島が、初島が、後ろには箱根の山々が、そして周りには菜の花畑が・・・」「すごい! ステキ!」「来てよかった!」「神さまありがとう!! こんなすばらしい自然を、こんなステキな時間を」と叫びたくなりました。

そして待望のおやつタイム。何も持ってきていなかった私は、ただ、皆さまから頂き、お腹いっぱい、笑顔いっぱい、もう最高でした。

その後、アスレチックに行き、なが～いスベリ台に、絵美ちゃん、岸田姉、佐山姉、麗



子先生,真祈ちゃん,広田姉,迫田姉,宮田姉,私が乗り,皆,子どもにかえてってキャーキャー楽しみました。

吾妻山公園は,動物,お花,アスレチック,360度パノラマの景観と,欲ばりすぎる位,楽しませてくれる場所でした。

午前中は,熊谷先生より,みことばの糧をいっぱい頂き,午後からは,神さまの創造された素晴らしい自然:海,空,山,花,動物に囲まれ,何と恵みいっぱいの1日だったのでしょうか。

神さま,素晴らしい1日を心からありがとうございました。

編集後記 (March, 20th. 2007 Updated)



本年度のCSプログラムもそろそろ終了し新学期になる春休みの1日、二宮・吾妻山公園でのピクニックでした。寒さのせいで桜はまだつぼみでしたが,暖かくおだやかな午後でした。掲載写真は佐山寧兄にご提供いただきました。4月からは新しいクラスで、聖書の学びをはじめます。新しい暗誦聖句も決まりました。楽しいプログラムいっぱいみなさんをまっています。(森本)